

一般会計 ▶▶ 歳出

性質別  
グラフ

物件費・維持補修費  
補助費等 (31.0%)  
58億9702万4千円

道路や施設を管理するために必要な経費、他の団体への補助金など

扶助費 (27.7%)  
52億6410万円

生活保護の対象者、高齢者、児童、心身障害者などに行う支援に必要な費用

人件費 (15.8%)  
30億1079万4千円

報酬や給与などに必要な費用

公債費 (10.2%)  
19億2955万3千円

市債の償還（返済）に必要な費用

普通建設事業費 (8.5%)  
16億2720万8千円

道路や公共施設の建設事業に必要な費用

その他 (6.8%)  
12億7132万1千円

【内訳】積立金(1億787万円)  
貸付金(1305万2千円) 繰  
出金(11億4039万7千円)  
予備費(1000万円)、災害  
復旧費(2千円)

190億円

前年比  
+3.5%

市税 (38.5%)  
73億2313万7千円

市民税、固定資産税、軽自動車税など

国県支出金 (26.3%)  
49億9032万4千円

市が行う事業に対して国や県から交付されるお金

地方交付税等 (16.5%)  
31億2660万円

地域間の財源の格差を少なくするために国税の一部が地方に交付されるお金

市債 (9.9%)  
18億7500万円

公的機関や銀行などから借りるお金

繰入金 (4.7%)  
9億240万1千円

基金の取り崩し金や他の会計から繰り入れるお金

その他 (4.1%)  
7億8253万8千円

施設使用料や財産収入、寄附金、前年度からの繰越金など

一般会計 ▶▶ 歳入

歳入の各項目の内訳

市税

- ・市民税 32億5340万円
- ・固定資産税 31億5273万7千円
- ・軽自動車税 1億5170万円
- ・市たばこ税 4億2670万円
- ・都市計画税 3億3860万円

地方交付税等

- ・地方交付税 16億6500万円
- ・地方消費税交付金 12億3000万円
- ・地方譲与税 1億3260万円
- ・利子割等交付金 7600万円
- ・環境性能割交付金 1600万円
- ・交通安全対策特別交付金 700万円

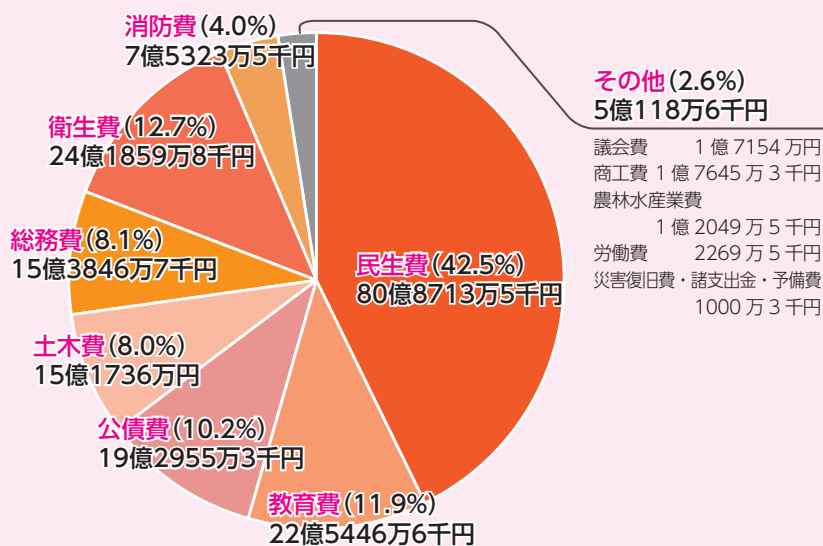
その他

- ・分担金及び負担金 1億1万円
- ・使用料及び手数料 9162万4千円
- ・財産収入 2508万7千円
- ・寄附金 1000万1千円
- ・繰越金 1億円
- ・諸収入 4億5581万6千円

特別会計など ▶▶ 予算

特別会計	
	歳入・歳出
国民健康保険	41億9300万円
後期高齢者医療	5億4000万円
介護保険	28億500万円
水道事業会計	
収益的収入	9億730万円
収益的支出	8億1270万円
資本的収入	2億6950万円
資本的支出	6億3310万円
公共下水道事業会計	
収益的収入	11億1340万円
収益的支出	12億8120万円
資本的収入	7億6740万円
資本的支出	12億760万円

目的別グラフ



持続可能な財政運営を目指して

令和3年度

# 野々市市の予算

コロナ禍が地域経済に与えた大きな打撃の影響で、大幅な税収の減少が見込まれている令和3年度。新たな財源の確保を図りながら、新型コロナウイルス感染症の収束に向けた対応を継続していきます。



栗市長による令和3年度の予算・新規事業説明会の様子を市公式YouTubeで公開しています。

## 予算編成の基本方針

市制施行10周年の節目を迎える記念すべき年が、コロナ禍の終息後に再スタートするための助走期間となるよう予算を編成しました。令和3年度から令和5年度までの3年間を「財政健全化集中取組期間」と位置づけ、経常収支比率(※1)の改善と財政調整基金(※2)に頼らない財政運営を目指します。事業の効率化と合わせて人件費や補助金などについても改めて検証し、経費の削減を図りました。

※1 経常収支比率：使い道が決まっている収入のうち、人件費・扶助費のように毎年支払う経費(非固定費)に使う割合  
※2 財政調整基金：市の貯金。財源不足に備えて剰余金を積み立て、災害時などの予期せぬ支出に備えています

## 重点的な取り組み

- ▽ 新型コロナウイルス感染症対策
  - 。新型コロナウイルスワクチン接種の実施
  - 。中小事業者などが所有する資産の固定資産税などを減免(土地分は市の独自支援)
  - 。コロナ禍における団体活動の縮小を要請
  - 。感染拡大防止のため、敬老会の開催を一時休止
  - 。市長・副市長・教育長給与の10割を削減
- ▽ 野々市市第二次総合計画の策定
  - 。市民協働のまちづくりを加速化
  - 。SDGsの推進
  - 。関係人口(野々市ファン)の拡大
- ▽ 市営墓地公園の整備
  - 。整備工事の着手
  - 。名称・愛称の検討
  - 。募集条件・使用料の整理
  - 。墓地管理システムの構築

## 財政健全化の手立て

- ▽ 市制施行10周年記念事業
  - 。記念式典(令和3年11月11日(木))
  - 。記念誌・記念番組の制作
- ▽ 新たな財源の確保(令和2年度以前からの取り組みを含む)
  - 。返礼品を伴うふるさと納税および企業版ふるさと納税制度の活用
  - 。コミュニティバスのバス停にネーミングライツ(命名権)制度を導入
  - 。市民課窓口に広告付き窓口番号案内表示システムを導入
  - 。都市計画税率および下水道使用料の見直しを検討
  - 。市が所有する財産(土地など)の売却を検討
- ▽ 事業の見直し
  - 。新型コロナウイルスワクチンの接種に注力するため、集団健康診査事業の一部を休止

問 財政課 ☎227-6031

## 都市計画税と下水道使用料の引き上げを検討しています

市はこれまで、都市計画道路や公園をはじめとする都市基盤整備を積極的に推し進め、快適な都市空間を形成することで定住を促してきました。そして今では、5万5千人を超える市民が暮らす大きなまちへと発展しました。この間、さまざまな市民ニーズに応えるため、福祉や教育関係などの幅広い分野で施策の充実に取り組む中で、市の予算も年々大きく膨らんできました。人口の増加もあって税収は堅調に伸びてきていますが、経常収支比率の悪化や新型コロナウイルス感染症への対応により財政状況が悪化しています。

今後の都市基盤の整備や老朽化する生活インフラの更新には、その費用に充てる安定的な財源の確保が必要不可欠となっています。市の将来を見据え、都市計画税の税率と下水道使用料の引き上げを検討しています。

現在0.15割である都市計画税の税率は、0.3割を軸に令和4年度からの引き上げを検討、下水道使用料は令和4年度中の改定を検討しています。

将来に向けて持続可能な財政運営を行うためにも、市民の皆様には、ご理解とご協力をお願いいたします。



## 政策3 安心とぬくもりを感じるまち【安心安全】

### 防災備蓄品目の拡充

#### 災害に備える

災害時において避難者に迅速に食料などを配布するため、新たに避難所の備蓄物資に5年間保存のできる保存水を追加します。

環境安全課 ☎227-6051

予算額  
15万円

### 歩道の改良

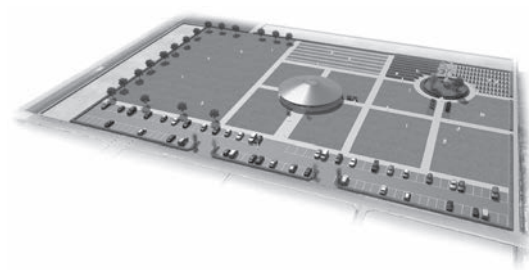
#### 安全な歩行空間を

横宮押野線、稲荷野代線の安全・安心な歩行空間確保のため、植栽箇所などの見直しや、劣化した舗装の打ち替えなどの改良工事を行います。

建設課 ☎227-6086

予算額  
3,640万円

## 政策4 環境について考える人が住むまち【環境】



### 市営墓地公園の整備

#### 大切な人への感謝を野々市で

生涯にわたって安心できる生活環境を創出するため、中林土地区画整理事業区域内に市営墓地公園を整備します。

環境安全課 ☎227-6052

予算額  
5億6,423万円

## 政策5 みんながキャンパスライフを楽しむまち【生涯学習・教育】

### 新型コロナウイルス 感染拡大防止対策費

#### 児童・生徒の安全を守る

コロナ禍にあっても安全安心な教育環境を確保するため、学校施設で使用する衛生用品を確保します。

学校教育課 ☎227-6162

予算額  
700万円

### 地域と学校の連携・協働体制 構築事業

#### コミュニティ・スクール

学校と保護者・地域の皆さんが協働して子どもたちの成長を支える学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の設置に向けた取り組みを行います。

生涯学習課 ☎227-6117

予算額  
42万円

### 東京2020オリンピック 聖火リレー

#### オリンピックを盛り上げよう

5月31日(月)、カレードからカミーノまでの区間において聖火リレーを行います。

スポーツ振興課 ☎248-1442

予算額  
400万円

### 体育施設整備実施計画 策定業務

#### 新たな施設の在り方

中央公園拡張基本計画の策定に先立ち、公園内に整備する体育施設の整備実施計画を策定します。

スポーツ振興課 ☎248-1442

予算額  
194万円



### 北国街道にぎわい創出 プロジェクト

#### 旧北国街道に新たなにぎわいを

旧北国街道周辺の歴史的町並みと古民家などを保存・活用し、対象エリアのにぎわい創出に向けた基本計画を策定します。また、当該エリアを活性化するイベントなどを実施します。

文化課 ☎227-6122／生涯学習課 ☎227-6116

予算額  
1,520万円

## 令和3年度の主な事業

市の事業は「野々市市第一次総合計画」（平成24年～令和3年度）に基づいて計画・実施しています。今年度は第一次総合計画総仕上げの年。「公共の経営」「市民協働のまちづくり」「野々市ブランドの確立」という3つの考えに基づき事業を計画しました。今年度取り組む事業の一部を紹介します。

## 政策1 一人ひとりが担い手のまち【市民生活】



▼市制施行10周年記念ロゴマーク

### 市制施行10周年記念式典事業

#### 市制施行10周年の記念すべき年

令和3（2021）年11月11日(木)に市制施行10周年を迎えるにあたり、記念式典の挙行や記念誌の発行、記念番組の制作、市制施行時に封印したタイムカプセルの開封を行います。

総務課 ☎227-6026

予算額  
1,366万円

### SDGsの推進

#### 持続可能な野々市のために

金沢工業大学と締結したSDGs連携協定に基づき、SDGs推進に向けた取り組みを実施します。

企画課 ☎227-6028

予算額  
20万円

### 市民活動センター コーディネーター 配置体制の拡充

#### 市民協働のさらなる推進

市民活動活性化のため、コーディネーターの配置回数を増やし、活動団体支援や情報発信を行います。

市民協働課 ☎227-6029

予算額  
48万円

## 政策2 生涯健康 心のかよう福祉のまち【福祉・保健・医療】



### 新型コロナウイルスワクチン 接種事業

#### 市民の命を守る

新型コロナウイルス感染症拡大を抑止するため、対象となる全ての市民へ新型コロナウイルスワクチン接種を円滑に実施します。

健康推進課 ☎248-3511

予算額  
4億5,000万円

### 新型コロナウイルス 感染拡大防止対策費

#### 市民の安全を守る

新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、公共施設などで使用する衛生物品を確保します。

健康推進課 ☎248-3511

予算額  
750万円

### 見守りあんしんシステムの導入 (旧緊急通報装置設置助成)

#### 高齢者の安全を守る

急病や事故など緊急時に警備会社が安否確認や救急車出動要請を行うことに加え、24時間365日、看護師などへの相談ができる機能を追加します。

介護長寿課 ☎227-6062

予算額  
374万円

### 親支援プログラム事業

#### 育児の不安解消に向けて

新型コロナウイルス感染症の影響から外出を自粛する妊婦や母子へ、オンラインで自宅に居ながらの育児相談や交流の場を提供します。

子育て支援課 ☎227-6077

予算額  
40万円

### 結婚支援事業

#### 新しい出会いの場を

新型コロナウイルス感染症の影響などから出会いの場が減少している男女に、新たな出会いの場を提供します。また、オンラインによる結婚相談も実施します。

子育て支援課 ☎227-6077

予算額  
150万円

## 政策6 野々市産の活気あふれるまち【産業振興】

### 創業環境応援事業

#### シェアードオフィス野々市

創業環境の整ったインキュベーション施設において、地域の新たな需要の掘り起こしや地域経済を活性化する起業家にオフィスを貸し出します。

産業振興課 ☎227-6082

予算額  
169万円

### ふるさと起業家支援事業

#### クラウドファンディング

クラウドファンディング型ふるさと納税としてインターネットを通じて寄附を募り、資金を調達して起業家を支援します。

産業振興課 ☎227-6082

予算額  
20万円

## 政策7 くらし充実 快適がゆきとどくまち【都市基盤】

### 土地区画整理事業

#### 新たな市街地の創出

蓮花寺町・田尻町・堀内地内で西部中央土地区画整理事業、中林・上林地内で中林土地区画整理事業を行います。

都市計画課 ☎227-6091

予算額  
1億8,730万円

### 消雪道路の拡充

#### 冬期間の安全な道路網を

稲荷線、高尾郷線に消雪設備を設置し、冬期間の安全で安心な道路網の整備を図ります。

建設課 ☎227-6086

予算額  
5,950万円

### 野々市中央公園西線の整備

#### 新市街地の創出に向けて

西部中央土地区画整理区域から延伸する野々市中央公園西線の事業認可に向けた測量設計業務を行います。

都市計画課 ☎227-6092

予算額  
1,674万円

### 金沢工業大学 BusStop プロジェクト研究委託

#### コミュニティバス×情報通信技術

のっティ・のんキーの利便性向上を図るため、バスの位置を Web 上で確認できるバスどこシステムの開発・運営・維持などを委託します。

地域振興課 ☎227-6118

予算額  
20万円

## 政策8 住み続けたい！をみんなの声でつくるまち【行財政運営】



### 野々市市第二次総合計画の策定

#### 野々市のまちづくり

令和4年度から10年間のまちづくりの方向性を定めるため、野々市市第二次総合計画を策定します。

企画課 ☎227-6028

予算額  
1,126万円

## まちづくり推進のための計画を策定しました

企画課 ☎227-6028

野々市市第一次総合計画に掲げる将来都市像「人の和で 椿十徳 生きるまち」の実現に向け、「野々市市第一次総合計画 第九次実施計画」を策定しました。第九次実施計画では、次の政策を重点的に推進します。



### 政策6 野々市産の活気あふれるまち【産業振興】

産学連携や特産品に関する取り組みに遅れが見られることから、継続して産業振興の分野について重点的に実施していきます。この分野は行政の取り組みで完結するものではなく、企業活動は経済情勢の影響を受けることもあり、推進に時間がかかる面があります。しかし、令和元年度に策定した「第2期のいち創生総合戦略」でも産業の振興を一層推進していくとしていることから、関係機関との連携により着実に取り組んでいきます。



※「野々市市第一次総合計画 第九次実施計画」は、市役所2階市政紹介コーナー（総務課前）や市ホームページで閲覧できます